



### 由宇町

人口：「9,366人」  
(平成15年2月1日現在、住民基本台帳による)  
面積：「29.18km<sup>2</sup>」  
町の花：「百合」  
町の木：「楓」  
キャッチフレーズ：  
「水が澄み、人が輝くまち ゆう」

広島県をはじめ広島・山口両県にまたがる広島湾域6市16町の自治体と商工会議所・商工会で組織する「広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会」では、海から見た都市づくりをめざす「海生都市圏構想」実現のため、共生・分担・交流・連携をキーワードに積極的な事業を展開しています。このコーナーでは、湾域各市・町の様々な情報を毎月ご紹介しています。

## ー海・山・川に囲まれたまち 由宇町ー



ゆう温泉(春は桜が満開です)

由宇町は山口県東部に位置し、東は瀬戸内海に面しており、総延長12・5kmの由宇川と標高540mの銭壺山がある。海・山・川という自然に囲まれた小さなまちです。  
「由宇」の名の由来は、平安時代に現在の由宇町を含めたいくつかの集落の中心に湯(温泉)が湧き出ることから、それにもとづいて「由宇」と呼ばれるようになり、その郷名が受け継がれ、まちの名前となりました。現在も由宇川のほとり、静かな山間に「ゆう温泉」があり、多くの観光客が訪れます。

### みなとオアシス(仮称)の整備



上空から望む由宇町の街並み

由宇町の有家地区では、高潮などによる越波被害を軽減するために、また、海とのふれあいの増進や、利用しやすく親しみの持てる快適な海岸を整備することを目的として、平成10年度から有家海岸環境整備事業に着手しています。岩国市から大島町にかけての海岸線に、本格的なマリナレジャーの場所が無かったこともあり、大規模な駐車場を完備した海水浴場をはじめ、年間を通して人々が交流できるため施設づくりに取り組んでいます(平成16年度完成予定)。この事業の中で地域交流施設として考えているのが、みなとオアシス(仮称)です。みなとオアシスは年間を通して、陸や海からの訪問客も受け入れ、人々の交流の場として活用できる施設にしたいと考えています。現在みなとオアシ

スをより良いものにするために、由宇町内の様々な世代の方に集まっていたいただき、「有家海岸環境整備ワークショップ」と題し、みなとオアシスや有家海岸、そして由宇町全体の活性化について、中国地方整備局と山口県と連携し、検討をしているところです。



現在整備中の有家海岸

### カープタウンゆう

由宇町笠塚地区には広島東洋カープの練習場があり、ウエスタンリーグの試合やカープの2軍の練習が行われています。試合観戦は無料で、試合のあるときには県内外から多くの観光客が訪れます。また、練習場前には、山口きらら博の店舗を再利用したブース「カープ夢広場」を設置して、昨年12月から仮オープンし、毎週日曜日に地元の方などが集まり、地元でとれた野菜やカープグッズなどの販売を行っています。国道437

### ■由宇町のイベント情報■

4月下旬 銭壺山ハイキング  
5月11日 えびす商工まつり  
10月下旬 YOU・ゆう・フェスタ  
11月上旬 生涯学習フェスタinゆう・文化祭  
11月下旬 ツール・ど・ゆう  
(問合せ先) 由宇町役場政策推進室

TEL (0827) 63-5113

E-mail : seisaku@yuu.townnet.pref.yamaguichi.jp



仮オープンした「カープ夢広場」



広島東洋カープ由宇練習場

号線から入りやすく、好評で、春のウエスタンリーグ開幕戦に併せて正式オープンです